

ガンプラをはじめとした BANDAI SPIRITS のプラモデルを通じて
小学校の授業などで“ものづくり”の楽しさと“地球環境”について学ぶ

『オンライン授業×プラモデル』

小学校を対象にテスト展開をスタート、2021年秋より本格展開を予定

株式会社 BANDAI SPIRITS (代表取締役社長: 宇田川南欧、本社: 東京都港区) は、ガンプラをはじめとした自社のプラモデルを題材に、小学校高学年を対象とした学校でのオンライン授業などを通じて、プラモデルの組み立て体験による“ものづくり”の楽しさと、プラモデルの紹介映像による地球環境問題に対応する“サステナブル”の取り組みを学ぶ『オンライン授業×プラモデル』のテスト展開を開始しました。

本授業は参加いただいた学校の実施記録・ご意見などをもとに教材を開発、2021年秋より全国の小学校での本格展開を予定しています。

◆『オンライン授業×プラモデル』企画の背景

「ガンプラ」(「ガンダムシリーズ」のプラモデル)をはじめとした BANDAI SPIRITS のプラモデルを生産する「バンダイホビーセンター(以下 BHC)」(静岡県静岡市)では、2006年に稼働を始めてから2019年までに約40,000人の工場見学者を受け入れてきました。その中でも学校見学は、総合学習などで、延べ400校、約12,000人の皆さまに見学いただきました。特に小・中学校の学校見学については地元静岡県内をはじめ、全国からも多くお越しいただきましたが、遠方の学校は距離的な問題や日程・人数の都合などでお受けすることができないケースも多くありました。そこで、移動を必要としない見学方法として学校で行うオンライン授業にて、BHC で生産するプラモデルを題材に、企画から設計・金型・生産までの工程や最新技術のほか、実際にプラモデルの組み立てを体験することで“ものづくり”の楽しさ、プラスチック代替素材の開発や廃材のリサイクルなど、地球環境を考えるサステナブル活動の取り組みを学んでいただきたいと、本企画をスタートしました。



プラモデルのできるまで映像(約15分)



オンライン授業風景(イメージ)



体験用キット例 ©創通・サンライズ

なお、『オンライン授業×プラモデル』の参加申込につきましては、2021年秋に予定している本格展開に合わせてのご案内を予定しています。

株式会社 BANDAI SPIRITS HP: <https://www.bandaispirits.co.jp/>

※プレスリリースの内容は2021年6月11日現在のものであり、予告なく変更する場合があります。